

候補者政策比較表

		立候補者		
候補者	氏名	斉藤 たけし	沢田 しゅんじ	姫路 けんじ
	政党	無所属	無所属	無所属
考え方の比較	区内産業支援策について	江戸川区区内において、この15年間で1,000件企業数が減っている。中小企業支援はもっと手厚くすべきである。中小企業振興条例の制定し、援助の枠をつくりたいと思っている。また、公契約条例の制定し、ダンピングを規制するような形で賃金を保証するような体制を創っていききたい。	企業支援は現状好評であると認識をしている。江戸川区の区内産業の発展は必要不可欠であり、次代の変化に合わせて変えていくとするならば、働き方改革、受動喫煙、軽減税率に対する機器の導入について考えていかなければならない。	一公開討論会不参加の為、詳細不明
	街づくりマスタープランについて	子育てができ、高齢者が安心して住める街をつくりたい。スーパー堤防については、治水対策としては無駄だと思っており、上流での対策を含め、荒川・江戸川の護岸の堤防を強化する等の別の方法が良いと考える。また、メトロセブン(南北の電車)は大賛成でぜひ実現したい。	マスタープランは江戸川区の未来像が描かれているものと考えている。たくさんの課題や方針があるが、点ではなく面として進める必要があり、どれも重要であると考えている。	高所避難を中心とする大洪水対策を万全にしたい。
	子育てについて	江戸川区として216項目の廃止した事業があります。学校給食も教育の一部であり学校給食の補助金については復活をさせたいと考えている。また、学童保育のおやつ代も廃止されているがこちらも復活をさせたい。このようなことをできる財源は十分にあるので、こういったことができる江戸川区にしていききたい。	年間6,000人近い赤ちゃんが生まれている江戸川区は、これからも子育てしやすい環境を守っていくために頑張らなければならない。具体的には、不足している保育施設の拡充、夏休み春休みの学童保育の時間延長、子供の貧困・虐待のmン台も対応していききたい。	日本初の環境・平和のための希望輝く総合大学を。
	区内の優先課題について	区民の皆様が負担に思っている事を解決することが課題ですが、3つは特に伝えたい。1つ目は、消費税増税です。江戸川区として増税の中止を求めるメッセージを発信したい。2つ目は、国民健康保険制度の保険料が極めて高く、都内で江戸川区が一番高いです。これは国費を投入または江戸川区の2001億円の積立金を用いて大幅な値下げをしたい。3つ目は、羽田空港からの増便があり江戸川区の上空を航空機が多く通過していることについて危害の無い様に、区として要望をだしたい。	江戸川区には1,300を超える事業があります。それぞれ重要な課題ですが、命にかかわる部分を優先するべきであると考えている。子供の虐待、貧困、自殺対策、熟年者の認知症の対策、障害者の親なき後の対策などです。次に本庁舎の移転ですが区内最大の区民施設であると同時に防災拠点となってまいりますので、現在その地に住んでいる方への対応を含めしっかりやっていかなければならないと考えている。	一公開討論会不参加の為、詳細不明